

製品名: SLAMF6 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87564**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:500-1:1000, FC 1:200-1:500, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:37 kDa; Observed MW:60 kDa

抗原情報

遺伝子名	SLAMF6
別名	KALI; NTBA; CD352; KAL1b; Ly108; NTB-A; SF2000
遺伝子ID	114836
SwissProt ID	Q96DU3
免疫原	ヒトSLAMF6の組み換えタンパク質

背景

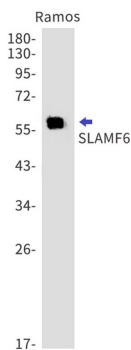
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、I型膜貫通タンパク質であり、免疫グロブリンスーパーファミリーのCD2サブファミリー

ミリーに属する。このタンパク質は、ナチュラルキラー（NK）、T、Bリンパ球に発現する。チロシンリン酸化を受け、Srcホモロジ-2ドメイン含有タンパク質（SH2D1A）およびSH2ドメイン含有ホスファターゼ（SHP）と会合する。NK細胞の活性化過程において、コレセプターとして機能する。また、X連鎖性リンパ増殖性患者のNK細胞において、抑制シグナルを媒介する。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq提供、2010年5月]

研究分野

-

画像データ



SLAMF6 抗体 (1:1000 希釈) を使用した Ramos 細胞溶解物中の SLAMF6 のウエスタンブロット検出。